鳥海讃歌

ＧＴＨ通信　第２３号　令和２年８月５日（水）
校長室より

「笑顔」で暑中お見舞い申し上げます！

仁賀保高校の生徒・保護者、職員の皆様、暑中お見舞い申し上げます。夏季休業に入ってちょうど半分、折り返し地点の１５日目となりました。皆さん、いかがお過ごしでしょうか？

夏季休業中の学校の様子を、是非ともホームページで御覧ください。７月２７日（月）に実施された中央大学理工学部のオンラインによる学校説明会と３１日（金）に開催されたた体験入学については、在校生と保護者をはじめ、本校に縁のある皆さんには、是非知ってほしい情報です。また、今後掲載される情報にも注目してください。

１　中央大学理工学部人間総合理工学科山村寛教授によるオンライン説明会

中央大学理工学部の学校説明会は、開校以来初めての試みです。当初山村教授が来校して大学の説明等を行う予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の影響を考慮して、オンラインで実施されました。

2019年２月、「若者がミズから学ぶ未来討論会」への参加をきっかけに、にかほ市の支援を受けた仁高生が「未来型水循環都市にかほモデル」の立案を、中央大学や秋田大学、専修大学、秋田高専とともに取組みました。参加団体のなかで唯一の高校として、地域で生きる高校生らしい発想による提案をしました。その内容が大変素晴らしく、新聞にも取り上げられました。2019年８月には、コーディネーターの「日水コン」や「にかほ市」の御指導・御支援をいただきながら、横浜市で開催されたフォーラムでのプレゼンテーションを行い、中央大学はもとより、全国から好評を得ました。この実績が、今回のオンライン説明会につながっています。

今回の説明会（指定校推薦）には、中央大学が仁高生の潜在能力を高く評価するメッセイージと、本校から中央大学へ進学して研究してほしいというエールが込められています。

現在仁賀保高校では、「いちじくいち」「番楽」「ジオパーク」の三本柱による「総合的な探究」を軸に、地域の未来にどうかかわっていくか、生徒一人ひとりが自分の考えを、師友と共有し発信していく取組みを行っています。

仁高生には、先輩方が取り組んできた「地域活性化」のアイデアを踏まえて、これから益々「躍動する地域を創造する」画期的なプランを出してくれるものと期待しています。

２　体験入学

コロナ対策を踏まえて、昨年までと違った体験入学を企画した、仁賀保高校の挑戦を応援してください。

少子化が進むなか、全県下の高校と同様に、本校への入学希望者は減少しています。このような状況ではありますが、本校が進む道は、「メディア」科のノウハウを活用して、「地域に貢献する人材」を育成することです。文部科学省で普通科を改変する動きがあるなか、その一例である「地域探究科（仮）」の内容は、すでに本校では「総合的な探究の時間」等を活用しながら実践しています。その意味で仁賀保高校は、時代を先取りした学校と言えます。

今回の体験授業は、各教科が行う従来の形態を大胆に変更し、学校教育のスタンダードとなり得る「地域探究科（仮）」を先取りした「体験と実践を伴った探究的な学び」と「メディア科」の授業を、参加者全員に経験してもらいました。体験入学をきっかけに、参加した中学３年生はもちろんですが、本校の実践をより多くの皆さんに知っていただき、仁賀保高校を理解し応援していただくために、在校生と保護者の御協力をお願いします。

在校生諸君には、大学で評価された仁高生の探究力とプレゼン能力を励みにして、自分の住んでいる地域の魅力について、夏季休業の後半を活用ながら、よく観察してほしいと思います。生徒一人ひとりが自分の内面に秘めている地域の活性化策を、人前で堂々と提案できる仁高生に近づく訓練をしましょう。そのために、観察眼の育成、発想力を鍛えメモする習慣、プレゼン時の心構えなどを研究しましょう。仁賀保高校は、全県から注目されている高校です。仁高生一人ひとりが誇りを持ち、胸を張って取り組んでください。

★　**アイコンタクツ（i con t acts）**を心がけてください。目と目で通じ合い、face to face で向き合いながら、「考えながら行動する」笑顔の素敵な人間たれ！
★　**メモ**をとる習慣を確立しましょう。生徒手帳をフル活用してください。メモをとる習慣は、将来必ず役に立ちます。
★　**意識力**＝意思・意志（瞬間）＋気力（持続）です。意識力を育成することで、学ぶ力が増幅します。考えたことを継続してやり抜きましょう。
★　**ＧＴＨ**は、「疑問→探究→発見」という学びの方程式です。
★　**「自己有用感」**を高めてください。そのためにあなたは何に挑戦しますか？
　自分が誰かの役にたつためには、**感謝**の心と**自己肯定感**を持つことが大切です！
★　**ＮＰＴ**は仁賀保高校プログラミング思考の略称です。ＮＰＴを意識して、学びを活性化しましょう。プログラミングは、**Trial＆Error**で進めましょう！